

社会生活スキルトレーニング(SST)の普及と発展を願う宣言

現代社会において、孤独・孤立、ひきこもり、いじめなどの問題は、ますます深刻化し、社会全体が取り組むべき重要な課題となっています。私たちが目指す「温かい社会」、すなわち、誰もが自分らしく、安心して暮らすことのできる共生社会の実現には、制度や支援体制の充実にとどまらず、私たち一人ひとりが「生活者」としての視点に立ち、互いの力を引き出し合いながら生きていく営みが不可欠です。

このとき、個人の「生きる力」と、それを支える「支える力」の育成こそが、社会の根幹を支える鍵となります。「生きる力」とは、日々の暮らしの中で他者と関わりながら、自分の思いや願いを適切に表現し、自分の目標を達成するスキル、食べ物、住まい、仕事、レクリエーション、人間関係など他者とかかわり結びつくスキルに他なりません。そして、社会生活スキルトレーニング（SST: Social Skills Training）は、これらのスキルを適切かつ効果的に育むための実践的な支援技術です。

SST は、社会生活スキルの形成が困難な人々に対し、それぞれの生活場面に即した具体的な行動の練習を通じて、自信と自立を促し、生活の質を高める手立てを提供します。したがって、「生きる力」を伸ばすために SST を実施できる支援者を育てること、そして SST を通じて力を獲得する生活者を広く増やしていくことは、今後の社会において極めて意義深い取り組みです。

SST 普及協会の設立から 30 周年の節目を迎えた今、私たちは SST の普及と発展が、孤立や生きづらさを抱える人々への真の支援となり、誰もが互いを尊重し、つながり合える温かい社会の構築につながることを、あらためて深く認識いたしました。

私たちはここに、SST の普及と発展を一層推進し、

- 生きづらさや孤立感が軽減され、生活の質が高まること
- すべての人の社会参加が、その希望と価値観に即して実現されること
- 支援者と当事者が対等の関係のもと、協働して課題に取り組む文化が社会に根づくこと
- SST の技術を持つ人材が広く育ち、全国どこにいても必要とする人に SST が届けられる体制が整うこと

これらが確かなかたちで実現する社会を目指し、私たちの使命として、その重要性和必要性をここに宣言いたします。

2025 年 7 月 5 日

SST 普及協会 30 周年記念事業 本大会 参加者一同